

2010年5月14日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 W O W O W  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 和 崎 信 哉  
(コード番号 4839 東証マザーズ)

### 平成 22 年 3 月 期 (2009 年 度) 決 算 の お 知 ら せ

当社は、平成 22 年 5 月 14 日開催の取締役会において、平成 22 年 3 月 期 (2009 年 度) 決 算 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日) を確定いたしましたので、お知らせいたします。

詳細は別紙の通りです。

【問合せ先】 (マスコミ関係) 広報部 TEL03(4330)8080  
(IR関係) IR 経 理 部 TEL03(4330)8089

## 平成 22 年 3 月期（2009 年度）決算に関するご説明

### ① 平成 22 年 3 月期（2009 年度）決算の加入状況

平成 23（2011）年 7 月の放送の完全デジタル化以降も No. 1 プレミアム・ペイチャンネルの地位を確固たるものにするため、当連結会計年度も引き続きオリジナルコンテンツの強化を図り、話題性のある質の高い番組をラインナップしました。

オリジナル番組では、「連続ドラマW」を 3 シリーズお届けしたことに加え、「ドラマW」、「ノンフィクションW」を放送しました。また、話題性のある番組としては、「007」シリーズ全 22 作品を放送したほか、Mr. Children のライブ、世界最高峰のネイチャー・ドキュメンタリーシリーズ「BBC EARTH 2010」、テニスのグランドスラム 4 大会やスペインサッカー リーガ・エスパニョーラなどをお届けしました。

営業施策としては、平成 21（2009）年 8 月よりデジタルWOWOWの新規加入の方を対象に初回視聴料を 945 円（税込み）とする「スタート割」を制度化すると同時に、アナログのお客様がデジタルに移行した場合、2 ヶ月間無料でWOWOWを視聴できるようにデジタル移行特典を変更しました。そして、有力コンテンツと連動した「無料放送の日」を 4 回展開し、新規加入獲得に大きな成果を上げました。

その結果、当連結会計年度の新規加入件数は、754,081 件（前期比 13.5%増、うち B S デジタル 676,037 件）、解約件数は 739,592 件（同 18.1%増、うち B S デジタル 547,080 件）となり、新規加入件数から解約件数を差し引きました正味加入件数は 14,489 件の増加（前期に比べ 23,724 件の減少）となりました。当連結会計年度の累計正味加入件数は 2,490,466 件（同 0.6%増、うち B S デジタル 2,012,829 件）となりました。また、平成 12（2000）年 12 月 1 日から開始した B S デジタル放送サービスは、3 波共用のデジタル放送の受信機器が急速に普及したことなどをベースに、平成 22（2010）年 3 月末に加入件数が 200 万件に到達しました。

### ② 平成 22 年 3 月期（2009 年度）決算の収支状況

当連結会計年度における収支の状況は、テレマーケティング関連における受注の減少等に伴うその他収入の減少等により、売上高は 655 億 14 百万円と前期に比べ 14 億 9 百万円（2.1%）の減収となりました。しかし、当連結会計年度は前期にあった「UEFA EURO2008™ サッカー欧州選手権」等のビッグイベントがなかったことにより番組費及び広告宣伝費等が減少し、営業利益は、55 億 61 百万円と前期に比べ 15 億 43 百万円（38.4%）の増益となり、また、経常利益は、58 億 79 百万円と前期に比べ 15 億 31 百万円（35.2%）の増益となりました。当期純利益は、法人税、住民税及び事業税 18 億 30 百万円ならびに法人税等調整額 △ 5 億 43 百万円を計上し、45 億 9 百万円と前期に比べ 14 億 57 百万円（47.8%）の増益となりました。

### ③ 平成 23 年 3 月期（2010 年度）通期業績予想

平成 23（2011）年 3 月期の連結業績見通しにつきましては、売上高 660 億円（前期比 0.7%増）、営業利益 59 億円（同 6.1%増）、経常利益 60 億円（同 2.0%増）、当期純利益 36 億円（同 20.2%減）を見込んでおります。また、正味累計加入件数は 1 万件の増加、期末累計正味加入件数は 250 万件（前期比 0.4%増）を見込んでおります。

フルタイム・フルハイビジョン・3 チャンネル放送がスタートする平成 23（2011）年 10 月に向け、ブランドで選ばれる局となるために、連続ドラマWやノンフィクションWなどのオリジナル番組や話題性のある質の高い番組を戦略的に強化していきます。

さらに、IPTV（注）やスカパー！HDなどの新しい伝送路でのサービス展開を行うことにより、新規市場の開拓を図っていきます。また、平成21（2009）年10月に開催したWOW F E S！を平成22（2010）年以降も開催するほか、WOWOW F I L M Sなどの映画製作に注力し、他社との差別化や広範な権利確保を図ることにより、収益の多様化を目指します。

（注）IPTVとは「Internet Protocol Television」の略で、インターネットプロトコルを利用して、テレビ受像機にテレビ放送や映像コンテンツの配信を行うサービスです。通信速度を保証する機能があるネットワークでは、特定のユーザーに通常の放送と同等の品質を保証したサービスを提供することができます。

株式会社WOWOW 代表取締役社長 和崎 信哉

当資料に記載の業績見通しは、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいた見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、様々な要素によりこれら業績見通しとは異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績に影響を与え得る重要な要素には、当社及び当社グループ会社の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向などが含まれております。ただし、業績に影響を与え得る要素はこれらに限定されるものではありません。

## 平成 22 年 3 月期（2009 年度）決算概況表

2010 年 5 月 14 日  
株式会社WOWOW

### 1. 加入状況

(単位：件)

項 目	平成 22 年 3 月期(2009 年度)決算			平成 23 年 3 月期(2010 年度)予想	
	実 績	前期実績	対前期増減率	予 想 (千件)	対前期増減率
新規加入件数	754,081	664,302	13.5%	825	9.4%
解約件数	739,592	626,089	18.1%	815	10.2%
正味加入件数	14,489	38,213	△62.1%	10	△31.0%
累計正味加入件数	2,490,466	2,475,977	0.6%	2,500	0.4%
アナログ	477,637	741,234	△35.6%	57	△88.1%
デジタル	2,012,829	1,734,743	16.0%	2,444	21.4%

### 2. 連結決算

(単位：百万円)

項 目	平成 22 年 3 月期(2009 年度)決算				平成 23 年 3 月期(2010 年度)予想		
	実 績	収入比	前期実績	対前期増減率	予 想	収入比	対前期増減率
売 上 高	65,514	100.0%	66,924	△2.1%	66,000	100.0%	0.7%
営 業 利 益	5,561	8.5%	4,018	38.4%	5,900	8.9%	6.1%
経 常 利 益	5,879	9.0%	4,347	35.2%	6,000	9.1%	2.0%
当 期 純 利 益	4,509	6.9%	3,051	47.8%	3,600	5.5%	△20.2%

※百万円未満を切り捨てております。

### 3. 単体決算

(単位：百万円)

項 目	平成 22 年 3 月期(2009 年度)決算				平成 23 年 3 月期(2010 年度)予想		
	実 績	収入比	前期実績	対前期増減率	予 想	収入比	対前期増減率
売 上 高	62,114	100.0%	62,798	△1.1%	62,600	100.0%	0.8%
営 業 利 益	4,549	7.3%	2,489	82.8%	4,800	7.7%	5.5%
経 常 利 益	5,095	8.2%	3,015	69.0%	5,100	8.1%	0.1%
当 期 純 利 益	4,171	6.7%	2,432	71.5%	3,100	5.0%	△25.7%

※百万円未満を切り捨てております。

### 4. 配当の状況（四半期配当は実施していません）

1 株当たり配当金 (期末)	平成 22 年 3 月期(2009 年度)決算			平成 23 年 3 月期(2010 年度)予想	
	実 績	前期実績	対前期増減率	予 想	対前期増減率
	3,000 円	3,000 円	0.0%	3,000 円	0.0%